

## アリタセラ（詳細）

アリタセラは、有田焼に特化した屋外型の大型ショッピングモールである。もともとは 1975 年に有田焼卸団地協同組合が保管・卸場所として使用するために開設したもので、小売業者や料理店主らが卸業者から直接在庫を大量に購入しようと訪れた。しかし、1990 年代から 2000 年代に有田の磁器需要が減ったことから、多くの窯元は消費者への直接販売を始め、多くの卸業者も一般消費者向け販売に転換した。

2018 年、有田焼卸はアリタセラとして生まれ変わった。「セラ」とは、“seller”（売り手/セラー）と“ceramics”（陶磁器/セラミック）という単語の日本語読みを掛け合わせたものである。モールは、陶磁器の買い物をしながらゆっくりと過ごせる空間に設計されている。22 の専門店に加え、ブティックホテルやレストランもある。アリタセラは、国内最大の有田焼ショッピングモールで、このようなモールがあるのは世界でもおそらくここだけである。有田陶器市は、有田町で最大級のイベント、そして国内最大級の陶器市であり、毎年春にこの場所で開催されている。

各店舗では複数の窯元の製品を販売しており、日用テーブルウェアや業務用アイテム、贈答品、高級美術品などを取り揃えている。また、アリタセラを運営する協同組合は、町内のいくつかの窯元との共同で、家庭用製品のオリジナル商品ブランド「匠の蔵」を立ち上げた。生産者・小売業者・消費者のニーズを反映させて作られたこのブランドの商品は、一部の店舗でセット価格で購入することができる。